

教師力を身につけよう！

令和5年度 第6回講座テーマ

12/20(水)
13:25~

「学級づくりで教師として大切な力」
～みる・きく・つたえる～

岡山県総合教育センター 教育支援部教育支援班
指導主事 岡田 直人先生

学校は、集団での生活や活動がベース。学級集団成立の過程を見取り、子どもたちが、相互に関わりながら切磋琢磨できる「居場所」や「絆」がある学級集団をつくるためには、どうしたらよいか。

まず、自分が関わる学級はどんな集団か？ 今どんな状態か？ どんな力必要なのか？等、『チーム』でしっかりと『みる』『きく』こと。その上で、子どもたち一人一人を認め、成長や気づきを促す言葉をタイムリーに『つたえる』(I(アイ)メッセージ)力が大切であることを、演習を通じて学ぶことができました。

「子どもの【心(想い)】を【受】け止めて、【愛】メッセージが伝えられる教師になって欲しい」という、講師の先生の言葉が心に響きました。

